

2025（令和7）年6月12日

各公立小中学校長 様  
各公立小中学校事務職員 様  
各市町村教育委員会教育長 様  
各教育関係団体 様

北海道公立小中学校事務職員協議会  
会長 佐々木 一

第74回北海道公立小中学校事務研究大会  
実行委員長 加能 文康

第74回北海道公立小中学校事務研究大会のご案内  
(北海道・東北合同)



期 日 2025（令和7）年9月11日（木）～12日（金）  
会 場 ホテルライフオーブ札幌（全体会場・分科会場および交流会場）  
札幌市中央区南10条西1丁目  
主 催 北海道公立小中学校事務職員協議会  
後 援 北海道教育委員会 北海道小学校長会 北海道中学校長会  
運営担当 後志公立小中学校事務職員協議会

さわやかな初夏を迎え、木々の緑も一段と深みを増してまいりました。みなさまには益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本協議会の活動に多大なるご理解とご支援をいただいておりますことに心より感謝申し上げます。

さて、この度「第74回北海道公立小中学校事務研究大会」を、札幌市の「ホテルライフオート札幌」を会場に開催する運びとなりました。前回大会に引き続き参集しての開催となります。全道の仲間と会える喜びを感じ、「領域」をはじめ長年培ってきた研究成果を継承しながら、これからの新しい北海道の学校事務を創りあげていく、そのような大会としたいと考えています。そのためには、引き継ぐ者、引き継がれる者、みんなで研修を深め、議論を行わなければなりません。多くの方のみなさまの参加をご期待申し上げます。ライフオート札幌でお会いしましょう。

## 目 的

未来を担う子どもたち、その健やかな成長を願い、これからの教育環境のあり方を考える関係者が一堂に会し、日常の実践と研修の成果を検証し、明日からの学校事務を展望するとともに学校教育諸問題の解決をめざす。

## 参加対象者

北海道公立小中学校事務職員協議会会員  
北海道・東北各県公立小中学校教職員  
市町村教育委員会事務局職員 教育研究機関職員  
将来北海道の公立小中学校事務職員への就職を考えている学生、その他

## 日 程

8月29日(金)				13:15	13:30		15:30			
				接続 受付			分科会助言者・協力者 分科会役員合同 事前オンライン研修会			
9月11日(木) 大会1日目	9:00	9:30	10:15	12:00	13:15		16:30	18:00	19:30	
	受付	開会式	講演	昼食		分科会	移動	交流会		
9月12日(金) 大会2日目	9:00	9:15		12:00						
	受付		分科会							

## 講 演

講師：スッキリ・ラボ代表 かたづけ士 小松 易 氏  
演題：「思わず職場のみんなが動きたくなるかたづけの極意」

## 大会参加費

会員 3,500円 会員以外の方 一般 4,500円 学生 1,000円

※大会1日目の昼食希望者には別途2,000円で斡旋します。ただし、公立学校共済組合北海道支部の組合員は一部補助(1,000円)の適用を受けられます。

## 交 流 会

日時 2025(令和7)年9月11日(木) 18:00~19:30  
会場 ホテルライフオート札幌(札幌市中央区南10条西1丁目)  
会費 7,000円

※公立学校共済組合北海道支部の組合員は一部補助(2,000円)の適用を受けられます。

## 大会参加の 問い合わせ先

余市町立登小学校 佐藤 貴広  
〒046-0002 余市郡余市町登町1015番地  
TEL 0135-22-3525 FAX 0135-22-3525

# 創造性ゆたかな学校事務をめざして！

## ～「領域」のあゆみを未来へつなげよう～

学校事務を取り巻く新たな課題をふまえつつ、学校現場におけるあらゆる研究実践の発表、交流・論議に対応できるよう、第71回大会より第1～4分科会の構成を再編しました。その上で職務研究委員会への諮問事項「北海道における共同学校事務室の在り方及び学校間連携の深化・発展について」をもとにした第5分科会を合わせた、5つの分科会を設置します。これまで同様、各支部からの問題提起は分科会ごとに例示した《期待する実践報告》をふまえた重点的発表とし、できるだけ複数の問題提起レポートを包括する中で、討議の柱に沿った交流・論議を分科会全体で進めていきます。

第1分科会	<b>「学校づくり」と学校財政財務活動</b> 《期待する実践報告》 ・校内予算の作り方 ・予算要望活動の実際 ・子ども、保護者アンケート ・教育課程と教材、備品整備計画 ・施設設備の充実 ・生活の場としての学校づくり ・児童、生徒会との関わり ・子ども、保護者向け事務便り ・情報活動と学校づくり
	問題提起 上川支部・室蘭市支部・胆振支部
<p>私たちが求めている子どもの生活の場としての学校づくりは、全教職員で取り組む課題であるといえます。また、学校事務職員として誰もが携わっている学校財政財務は学校運営の要であり、子どもの教育権保障の観点からも極めて重要な活動領域です。本分科会では、全道の先進的な実践例に触れつつ、学校づくりとの関わりと、そこに向けて誰もが携わる学校財政財務に主体的にかかわる上での課題意識や創意工夫について論議・検証を進めます。</p>	

第2分科会	<b>保護者負担の現状と公費化の取り組み</b> 《期待する実践報告》 ・保護者負担の現状分析 ・保護者負担軽減の取り組み ・就学援助制度の現状と課題
	問題提起 石狩支部・旭川市支部
<p>就学援助受給世帯数の動向からも明らかなように、経済的に困窮している家庭の割合は依然として高く、経済的格差による教育機会の不均衡が憂慮される状況です。このことから、義務教育無償の原則により近づくため、保護者負担公費化の取り組みはますます重要になっています。本分科会での内容は、本来は学校財政財務に含まれるものですが、子どもの教育権保障の観点から取り立てて分科会を構成する中で、あらためて保護者負担の現状や保護者負担公費化の具体的な取り組みについて論議・検証を進めます。</p>	

第3分科会	<b>学校運営と学校事務の展開</b> 《期待する実践報告》 ・学校運営への参画 ・「つかさどる」学校事務職員の在り方 ・学校間連携の具体的展開 ・「共同学校事務室」への対応 ・「標準職務表」との向き合い方 ・学校運営組織、校務分掌、運営計画 ・学校評価と学校運営

問題提起	留萌支部・渡島支部・十勝支部・根室支部
<p>先の学校教育法改正により「つかさどる」職となった学校事務職員は、これまで以上に学校運営へ参画していくことが重要になっています。一方で、「共同学校事務室」が設置できるようになったことや、「事務職員の標準的な職務の明確化」などの新たな制度的変化がもたらす影響についても考えていかなければなりません。本分科会では、学校運営への参画を図る中で、こうした制度との関わり方や具体的な学校事務の展開について交流・論議を深めます。</p>	

第4分科会	<h3>学校を取り巻く課題と学校事務職員</h3>
	<p>《期待する実践報告》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の危機管理 ・地域、PTAと学校 ・学校事務職員の研修</li> <li>・事務職員組織の運営と課題 ・事務職員配置の現状と課題</li> <li>・法規、条例、規則、校内規程</li> </ul>
問題提起	後志支部・函館市支部・日高支部・網走支部
<p>昨今、学校を取り巻く課題は多岐にわたっています。困難な課題であるほど、そこには学校のみならず、地域や学校外の機関、組織、諸制度等が深く関係していることが多々あります。これらは、大きな壁として立ちのぼることがある一方で、上手に連携することができれば解決・改善に結びつけられることもあります。本分科会では、こうした諸課題に対する学校事務職員としてのアプローチを中心に交流・論議を深めます。</p>	

第5分科会 (本部所管分科会)	<h3>ホンネで語ろう！共同学校事務室トーク</h3> <p>～学校間連携と共同学校事務室の過去・現在・未来を語る～</p>
問題提起	職務研究委員会
<p>第73回大会全体会パネルディスカッション「北海道の共同学校事務室を考える～北海道の学校事務と『共同学校事務室』の今後の在り方～」の中で、今後の北海道の学校事務が共同学校事務室とどう向き合っていくべきかが語られ、各会員が共同学校事務室について考えを巡らせることができました。</p> <p>第5分科会は職務研究委員会が運営します。今次の諮問事項を踏まえ、前段は現在共同学校事務室の取り組みをすすめている学校からの講演及び職務研究委員会からの報告を行います。後段は「共同学校事務室」や北海道の学校事務がこれまで積み重ねてきた「学校間連携」に関連したトークテーマに基づいて、疑問に感じていることや不安に感じていることその他、取り組みの成果や課題について論議します。</p> <p>この分科会では、答え合わせや結論を求めるのではなく、会員各々の「考え」や「思い」を共有する場とし、分科会の内容を踏まえて、次年度の答申報告へと繋げていきます。</p>	

 <b>information</b>	<h2>～大事なお知らせ～</h2>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・大会要項冊子（問題提起レポート集）は大会当日に参加者に配付しますが、問題提起レポートデータ・補足資料データ（旧名称 別冊資料）については8月末頃までに閲覧、ダウンロードができるようになりますので、当日の討議に向けた事前学習に活用ください。なお、会場での補足資料の配付はいたしませんので、各自で印刷して持ち込む、データを保存した端末を持ち込む等の対応をお願いいたします。</li> <li>・大会ウェブサイトや「北響かわらばん」でも各支部の問題提起概要や大会前の準備、各分科会の討議の柱について随時情報発信していきますのでご確認ください。</li> </ul>	

# 大会参加申し込みについて

今大会の参加申し込みおよび大会参加費等の払い込みは、イベント集客プラットフォーム「こくち一ず」を利用し、個々人で行います(支部単位の集約はありません)。つきましては下記の要領にて参加申し込みおよび大会参加費等の払い込みをお願いいたします。

## 1 大会参加等の申し込みについて

下記URLまたは二次元コードを利用して「こくち一ず」に会員登録の上参加申し込みを7月10日(木)まで、大会参加費等の払い込みは「こくち一ず」にて自動的に設定・通知される日時までに実施してください。

・「こくち一ず」会員登録 → <https://www.kokuchpro.com/signup/>  
(会員登録を先に行ってください)



・第74回大会申し込みページ → <https://www.kokuchpro.com/event/shiribeshi74th/>  
(申込前に本大会の個人情報保護指針への同意を求めています。必ず指針をご一読の上参加申込へお進みください。)



## 2 大会参加・昼食・交流会参加の申込区分、大会参加費等について

大会および交流会それぞれ下記の申込区分から選択・申し込みを行い、払い込みを行ってください。

大会申し込み区分		金額
No.1	協議会員 昼食購入(共済組合補助を利用できる)	4,500円
No.2	協議会員 昼食購入(共済組合補助を利用できない)	5,500円
No.3	協議会員 昼食不要	3,500円
No.4	協議会員 不参加だが要項(レポート集)のみ購入	3,500円
No.5	非会員_一般 昼食購入(共済組合補助を利用できる)	5,500円
No.6	非会員_一般 昼食購入(共済組合補助を利用できない)	6,500円
No.7	非会員_一般 昼食不要	4,500円
No.8	非会員_一般 不参加だが要項(レポート集)のみ購入	4,500円
No.9	非会員_学生 ※昼食は斡旋しません	1,000円

交流会申し込み区分		金額
	交流会参加なし	0円
No.1	交流会参加 共済組合補助を利用できる	5,000円
No.2	交流会参加 共済組合補助を利用できない	7,000円

※ 要項のみ購入の方については大会後所属所へ郵送

公立学校共済組合北海道支部組合員は、共済組合員番号の申告により一部補助の適用を受けられます。

★昼食代(1日目) : 2,000円 → 1,000円

★交流会参加費 : 7,000円 → 5,000円

本大会における大会参加費・昼食代・交流会参加費の払込につきましては、「こくち一ず」決済を利用しており、参加申し込み時に下記の中からお選びいただいた払込方法によりお支払いいただくことになっております。

- ・クレジットカード払い (VISA / Master / JCB / AMEX)
- ・コンビニ払い (ローソン / ファミリーマート / ミニストップ / セイコーマート)
- ・ATM払い (Pay-easy)

## 3 大会参加の申し込み及び払込期日

大会参加申込期日 : 2025(令和7)年7月10日(木)

大会参加費等払込期日 : クレジットカード払いは申し込みと同時、コンビニ払いおよびATM払いは「こくち一ず」にて自動的に設定・通知される期日まで(期日を過ぎますと申し込みが自動でキャンセルされますのでご注意ください。)

## 4 その他

参加申し込みに関してご不明な点がございましたら、「こくち一ず」内【主催者へのお問い合わせ】からお問い合わせをお願いいたします。「こくち一ず」からの各種配信やお問い合わせ対応のため、「こくち一ず」からのメールが受信できるようにドメイン指定受信で「kokuchpro.com」を許可するように設定しておいてください。

最寄り駅：中島公園

交通手段：地下鉄

路 程：1.9 km

(さっぽろ～中島公園)

運 賃：210 円

地下鉄東西線

円山公園

西18丁目

西11丁目

すすきの

中島公園

幌平橋

バスセンター前

菊水

北12条

さっぽろ

苗穂



地下鉄南北線

### 【JR札幌駅からライフオートまで】

地下鉄南北線「さっぽろ」から真駒内行に  
乗車し、「中島公園」で下車。

1番出口から徒歩約3分です。



大会ウェブサイトを開示しました。  
そちらもあわせてご覧下さい。

<https://sites.google.com/view/shiribeshi74th>



### <宿泊および駐車場のお知らせ>

- ・今大会では宿泊の斡旋はいたしません。各自でお願いいたします。
- ・ホテルライフオート札幌の駐車場台数（約 150 台）が限られております。大会専用の駐車場ではありませんので、大会参加の方、ライフオートに宿泊される方について、駐車場が満車になった場合には、民間駐車場を利用させていただくことになります。できるかぎり、公共交通機関でお越し下さいますようお願いいたします。あらかじめご了解ください。